

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年2月2日
【発行者名】	ケネディクス商業リート投資法人
【代表者の役職氏名】	執行役員 浅野 晃弘
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋兜町6番5号
【事務連絡者氏名】	ケネディクス不動産投資顧問株式会社 商業リート本部 企画部長 野畑 光一郎
【電話番号】	03-5623-3868
【届出の対象とした募集 （売出）内国投資証券に 係る投資法人の名称】	ケネディクス商業リート投資法人
【届出の対象とした募集 （売出）内国投資証券の 形態及び金額】	形態：投資証券 発行価額の総額：一般募集 37,470,708,750円 売出価額の総額：オーバーアロットメントによる売出し 1,322,500,000円 (注) 今回の一般募集の方法は、引受人が発行価額にて買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）で一般募集を行うため、一般募集における発行価格の総額は、上記の金額とは異なります。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成27年1月6日提出の有価証券届出書（同年1月23日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み）の記載事項のうち、平成27年2月2日開催の本投資法人役員会において国内一般募集における発行価格及びオーバーアロットメントによる売出しにおける売価等が決定されましたので、これらに関連する事項を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 内国投資証券（新投資口予約権証券及び投資法人債券を除く。）

1 募集内国投資証券（国内一般募集）

- (3) 発行数
- (4) 発行価額の総額
- (5) 発行価格
- (13) 引受け等の概要
- (15) 手取金の使途

2 売出内国投資証券（オーバーアロットメントによる売出し）

- (3) 売出数
- (4) 売出価額の総額
- (5) 売出価格

第5 募集又は売出しに関する特別記載事項

1 本邦以外の地域における発行

- (2) 海外募集の概要
 - ① 海外募集における発行数（海外募集口数）
 - ② 海外募集における発行価額の総額

2 オーバーアロットメントによる売出し等について

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

第一部【証券情報】

第1【内国投資証券（新投資口予約権証券及び投資法人債券を除く。）】

1【募集内国投資証券（国内一般募集）】

(3)【発行数】

<訂正前>

177,750口

(注1) 国内一般募集と同時に、米国及び欧州を中心とする海外市場（ただし、米国においては1933年米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売のみとします。）における募集（以下「海外募集」といいます。）が行われます。

国内一般募集及び海外募集（以下、併せて「本募集」といいます。）の総発行数は254,250口であり、国内一般募集における発行数（以下「国内募集口数」といいます。）は177,750口を目処とし、海外募集における発行数（以下「海外募集口数」といいます。）は76,500口を目処として募集を行いますが、その最終的な内訳は、需要状況等を勘案した上で、後記「(13) 引受け等の概要」に記載の発行価格等決定日に決定されます。

海外募集の内容につきましては、後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 本邦以外の地域における発行」をご参照下さい。

(注2) 国内一般募集の需要状況等を勘案した上で、国内一般募集とは別に、国内一般募集の事務主幹会社であるSMBC日興証券株式会社が、ケネディクス株式会社から5,750口を上限として借り入れる本投資口（ただし、かかる貸借は、後記「(16) その他（へ）」に記載のとおり、国内一般募集の対象となる本投資口のうち、5,000口がケネディクス株式会社に販売されることを条件とします。）（以下「借入投資口」といいます。）の売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」といいます。）を行う場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しに関連する事項につきましては、後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

(後略)

<訂正後>

168,825口

(注1) 国内一般募集と同時に、米国及び欧州を中心とする海外市場（ただし、米国においては1933年米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売のみとします。）における募集（以下「海外募集」といいます。）が行われます。

国内一般募集及び海外募集（以下、併せて「本募集」といいます。）の総発行数は254,250口であり、その内訳は、国内一般募集における発行数（以下「国内募集口数」といいます。）168,825口及び海外募集における発行数（以下「海外募集口数」といいます。）85,425口です。

海外募集の内容につきましては、後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 本邦以外の地域における発行」をご参照下さい。

(注2) 国内一般募集の需要状況等を勘案した結果、国内一般募集とは別に、国内一般募集の事務主幹会社であるSMBC日興証券株式会社が、ケネディクス株式会社から借り入れる本投資口5,750口（ただし、かかる貸借は、後記「(16) その他（へ）」に記載のとおり、国内一般募集の対象となる本投資口のうち、5,000口がケネディクス株式会社に販売されることを条件とします。）（以下「借入投資口」といいます。）の売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」といいます。）を行います。

オーバーアロットメントによる売出しに関連する事項につきましては、後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

(後略)

(4)【発行価額の総額】

<訂正前>

38,593,968,750円

(注) 後記「(13) 引受け等の概要」に記載のとおり、発行価額の総額は、後記「(13) 引受け等の概要」に記載の引受人（以下「引受人」といいます。）の買取引受けによる払込金額の総額です。発行価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。

<訂正後>

37,470,708,750円

(注) 後記「(13) 引受け等の概要」に記載のとおり、発行価額の総額は、後記「(13) 引受け等の概要」に記載の引受人（以下「引受人」といいます。）の買取引受けによる払込金額の総額です。

(5)【発行価格】

<訂正前>

未定

(注1) 発行価格は、株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）の定める「有価証券上場規程施行規則」第1210条に規定するブック・ビルディング方式（投資口の取得の申込みの勧誘時において発行価格に係る仮条件を投資家に提示し、投資口に係る投資家の需要状況を把握した上で発行価格等を決定する方法をいいます。）により決定します。

(注2) 発行価格の仮条件は、220,000円以上230,000円以下の価格とします。当該仮条件は、本投資法人が取得を予定している

資産の内容その他本投資法人に係る情報、本投資口の価格算定を行う能力が高いと推定される機関投資家等の意見その他を総合的に勘案し、公正な価額と評価し得る範囲内で決定しました。投資家は、本投資口の買付けの申込みに先立ち、平成27年1月26日（月）から平成27年1月30日（金）までの間、引受人に対して、当該仮条件を参考として需要の申告を行うことができます。引受人は、本投資口が市場において適正な評価を受けることを目的に、本投資口の価格算定を行う能力が高いと推定される機関投資家等を中心に当該仮条件に基づく需要の申告の受付を行う予定です。なお、当該需要の申告は、変更又は撤回することが可能です。発行価格及び発行価額（引受価額）は、当該仮条件による需要状況、上場（売買開始）日（後記「(16) その他（二）」をご参照下さい。）までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、後記「(13) 引受け等の概要」に記載の発行価格等決定日に、公正な価額と評価し得る範囲内で決定する予定です。

（後略）

<訂正後>

1口当たり230,000円

(注1) 発行価格は、株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）の定める「有価証券上場規程施行規則」第1210条に規定するブック・ビルディング方式（投資口の取得の申込みの勧誘時において発行価格に係る仮条件を投資家に提示し、投資口に係る投資家の需要状況を把握した上で発行価格等を決定する方法をいいます。）により決定しました。

(注2) 発行価格の決定に当たっては、発行価格の仮条件（220,000円以上230,000円以下）に基づいて、機関投資家等を中心にブック・ビルディングを実施しました。

当該ブック・ビルディングの状況については、

①申告された総需要投資口数は、公募による募集投資口数及び売出投資口数を十分に上回る状況にあったこと

②申告された総需要件数が十分であったこと

③申告された需要の価格ごとの分布状況は、仮条件の上限価格に多く分布していたことが特徴でした。

上記ブック・ビルディングの結果、本募集及びオーバーアロットメントによる売出しの対象となる口数以上の需要が見込まれる価格であり、かつ、上場時に必要な投資主数の充足、不動産投資信託証券市場を含むマーケット環境及び上場（売買開始）日（後記「(16) その他（二）」をご参照下さい。）までの期間における価格変動リスク等を総合的に勘案して、発行価格を230,000円と決定しました。

なお、発行価額（引受価額）は221,950円と決定しました。

（後略）

(13) 【引受け等の概要】

<訂正前>

以下に記載する引受人は、平成27年2月2日（月）（以下「発行価格等決定日」といいます。）に決定される発行価額（引受価額）にて本投資口の買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）で国内一般募集を行います。本投資法人は、引受人に対して引受手数料を支払いません。ただし、引受人は、払込期日に発行価額の総額と同額を本投資法人に払込み、国内一般募集における発行価格の総額と発行価額の総額との差額は、引受人の手取金とします。

引受人の名称	住所	引受投資口数
SMB C日興証券株式会社	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号	未定
野村証券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号	
UBS証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号	
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	
マネックス証券株式会社	東京都千代田区麹町二丁目4番地1	
合 計		177,750口

(注1) 本投資法人及び本投資法人が資産の運用に係る業務を委託しているケネディクス不動産投資顧問株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、発行価格等決定日に引受人との間で新投資口引受契約を締結します。

(注2) 上記引受人は、引受人以外の金融商品取引業者に本投資口の販売を委託することがあります。

(注3) 各引受人の引受投資口数及び引受投資口数の合計（国内募集口数）は、発行価格等決定日に決定されます。

<訂正後>

以下に記載する引受人は、平成27年2月2日（月）（以下「発行価格等決定日」といいます。）に決定された発行価額（引受価額）（1口当たり221,950円）にて本投資口の買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）（1口当たり230,000円）で国内一般募集を行います。本投資法人は、引受人に対して引受手数料を支払いません。ただし、引受人は、払込期日に発行価額の総額と同額を本投資法人に払込み、国内一般募集における発行価格の総額と発行価額の総額との差額は、引受人の手取金（1口当たり8,050円）とします。

引受人の名称	住所	引受投資口数
SMB C日興証券株式会社	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号	80,194口
野村証券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	42,206口
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号	33,765口
UBS証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	1,688口
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号	5,064口
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	5,064口
マネックス証券株式会社	東京都千代田区麹町二丁目4番地1	844口
合 計		168,825口

(注1) 本投資法人及び本投資法人が資産の運用に係る業務を委託しているケネディクス不動産投資顧問株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、発行価格等決定日に引受人との間で新投資口引受契約を締結します。

(注2) 上記引受人は、引受人以外の金融商品取引業者に本投資口の販売を委託することがあります。

(注3) の全文削除

(15) 【手取金の使途】

<訂正前>

国内一般募集における手取金(38,593,968,750円)については、海外募集における手取金(16,610,062,500円)と併せて、後記「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 2 投資方針 (2) 投資対象 ③ 取得予定資産の概要」に記載の本投資法人が取得を予定している資産(以下「取得予定資産」といいます。)の取得資金の一部に充当します。なお、国内一般募集と同日付をもって決議された第三者割当による新投資口発行の手取金上限(1,248,468,750円)については、取得予定資産の取得に伴う借入金の返済の一部に充当します。

(注1) 上記の手取金は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。

(注2) 上記第三者割当については、後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

<訂正後>

国内一般募集における手取金(37,470,708,750円)については、海外募集における手取金(18,960,078,750円)と併せて、後記「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 2 投資方針 (2) 投資対象 ③ 取得予定資産の概要」に記載の本投資法人が取得を予定している資産(以下「取得予定資産」といいます。)の取得資金の一部に充当します。なお、国内一般募集と同日付をもって決議された第三者割当による新投資口発行の手取金上限(1,276,212,500円)については、取得予定資産の取得に伴う借入金の返済の一部に充当します。

(注) 上記第三者割当については、後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

(注1)の全文削除及び(注2)の番号削除

2 【売出内国投資証券(オーバーアロットメントによる売出し)】

(3) 【売出数】

<訂正前>

5,750口

(注) 上記売出数は、国内一般募集の需要状況等を勘案した上で、国内一般募集とは別に、国内一般募集の事務主幹事会社であるSMBC日興証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる売出しの口数です。

上記売出数は、オーバーアロットメントによる売出しの上限口数を示したものであり、需要状況等により減少する場合、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合があります。

なお、オーバーアロットメントによる売出しに関連する事項につきましては、後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

<訂正後>

5,750口

(注) 上記売出数は、国内一般募集の需要状況等を勘案した結果、国内一般募集とは別に、国内一般募集の事務主幹事会社であるSMBC日興証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる売出しの口数です。

なお、オーバーアロットメントによる売出しに関連する事項につきましては、後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

(4) 【売出価額の総額】

<訂正前>

1,293,750,000円

(注) 売出価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。

<訂正後>

1,322,500,000円

(注)の全文削除

(5) 【売出価格】

<訂正前>

未定

(注) 売出価格は、前記「1 募集内国投資証券(国内一般募集) (5) 発行価格」に記載の発行価格と同一の価格とします。

<訂正後>

1口当たり230,000円

(注)の全文削除

第5【募集又は売出しに関する特別記載事項】

1 本邦以外の地域における発行

(2) 海外募集の概要

① 海外募集における発行数（海外募集口数）

<訂正前>

76,500口

(注) 海外募集口数は、今後変更される可能性があります。なお、本募集の総発行数は254,250口であり、国内募集口数177,750口及び海外募集口数76,500口を目処に募集を行います。その最終的な内訳は、需要状況等を勘案した上で、発行価格等決定日に決定されます。

<訂正後>

85,425口

(注) 本募集の総発行数は254,250口であり、その内訳は国内募集口数168,825口及び海外募集口数85,425口です。

② 海外募集における発行価額の総額

<訂正前>

16,610,062,500円

(注) 海外募集における発行価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。なお、本投資法人が既に発行した本投資口及び本募集における本投資口の発行価額の総額の合計額のうち、国内において募集される投資口の発行価額の総額の占める割合は、100分の50を超えるものとします。

<訂正後>

18,960,078,750円

(注)の全文削除

2 オーバーアロットメントによる売出し等について

<訂正前>

国内一般募集に当たり、その需要状況等を勘案した上で、国内一般募集とは別に、国内一般募集の事務主幹事会社であるSMB C日興証券株式会社がケネディクス株式会社から5,750口を上限として借り入れる本投資口（ただし、かかる貸借は、前記「第1 内国投資証券（新投資口予約権証券及び投資法人債券を除く。） 1 募集内国投資証券（国内一般募集）（16）その他（へ）」に記載のとおり、国内一般募集の対象となる本投資口のうち、5,000口がケネディクス株式会社に販売されることを条件とします。）の日本国内における売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行う場合があります。オーバーアロットメントによる売出しの売出数は、5,750口を予定していますが、当該売出数は上限の売出数であり、需要状況等により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合があります。

(後略)

<訂正後>

国内一般募集に当たり、その需要状況等を勘案した結果、国内一般募集とは別に、国内一般募集の事務主幹事会社であるSMB C日興証券株式会社がケネディクス株式会社から借り入れる本投資口5,750口（ただし、かかる貸借は、前記「第1 内国投資証券（新投資口予約権証券及び投資法人債券を除く。） 1 募集内国投資証券（国内一般募集）（16）その他（へ）」に記載のとおり、国内一般募集の対象となる本投資口のうち、5,000口がケネディクス株式会社に販売されることを条件とします。）の日本国内における売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行います。

(後略)